

松前町ネットワーク整備計画

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

文部科学省が令和6年4月26日に公表した「学校ネットワーク改善ガイドブック」に示された、学校規模ごとの当面の推奨帯域を満たす学校は、令和7年3月現在0校で、総学校数（6校）に占める割合は0％である。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定スケジュール

本町においては、ネットワーク保守業者及び教育委員会の調査により、推奨帯域を満たしていない理由を特定できているため、外部機関によるネットワークアセスメントを実施する予定はない。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

上記の特定済み課題について、令和7年8月末までに改善策を精査し、令和8年3月末までに実施完了する。

(3) 課題解決の方法と実施スケジュール

現在は、ベストエフォート型の通信回線を複数契約して町教育委員会で集約しており、これが多人数同時接続時等の帯域不足を招くボトルネックの1つとなっている。これを改善するため、より高速な通信が可能となる接続方式の回線に契約変更するとともに、各校にそれぞれ1回線ずつ割り当て、主要な通信はこの回線を利用して直接インターネットに接続できる環境を構築する（ローカルブレイクアウト）。

また、令和7年度の端末更新で学習者用端末がWi-Fi6対応となるため、今後のアクセスポイント更新（Wi-Fi6化）により、更なる通信の安定・速度向上を見込んでいる。

【実施スケジュール】

- 令和7年度
 - ・通信回線契約を上位品質のものに変更
 - ・ローカルブレイクアウトの実施
 - ・学習者用端末のWi-Fi6対応
- 令和8年度
 - ・アクセスポイントの更新（予定）